

寿都町立寿都中学校部活動方針

(令和元年8月28日制定)

1 目的

部活動は、生徒の心身を鍛え、社会性を養うなどの教育的意義の高い活動であることから、学校教育の一環として、共通のスポーツ等に興味・関心をもつ生徒同士がその技量等を高め合う過程で、「集団の中での社会的経験」「円滑な人間関係の育成」「健康や体力の保持増進」「生涯学習としての意欲の向上」等を目的として実施しています。

また、顧問教員の指導の下で、生徒の自主的、自発的な活動として展開されるものであり、活動目的や活動内容が、通常の学校生活や生徒の心身の健康に支障をきたすことのないように、適切な活動計画に基づき実施するものであります。

2 部活動

(1) 設置する部活動

野球・卓球・バドミントン・サッカー・器楽

(2) 活動日および活動時間

① 週当たりの休養日の設定

○週2日以上設定する。

・平日と土・日曜日のどちらか1日は必須。

・大会参加等により、やむを得ず土・日曜日に活動する必要がある場合には、代替え休養日を確保する。

② 長期休業中の休養日の設定

○土・日曜日は、休養日とする。

・大会参加等により、やむを得ず土・日曜日に活動する必要がある場合には、代替え休養日を確保する。

○学校閉庁日は、原則活動は行わない。

③ 活動時間

○合理的でかつ効果的・効率的な活動を行い、長くても平日2時間程度とする。

○休日(土・日曜日)では、3時間程度とする。

○定期テストの3日前及び期間中初日は、活動を休止する。

○活動終了時間と最終下校時間

4月～学校祭準備期間まで 18:00まで

学校祭終了後～4月まで 17:30

※特別校時等の場合は随時定める。

※天候等の急変の場合も随時定める。

3 活動にかかる経費

学校予算からの補助を、器具・物品等の購入や大会参加費等に充当するが、その他の諸経費については部員各自の負担となることから、保護者の経済的負担が過度にならないよう配慮を心がける。

4 部活動への入部・退部

(1) 入部

担任から入部届用紙を受け取り、必要な手順を経て部活動顧問に提出する。

○1年生の加入の手順

①部活動説明会を聞く。

②体験入部(仮入部)をする。

③担任から入部届用紙を受け取る。

④必要事項に記入し、保護者の承諾印をもらう。

⑤担任に入部届を提出する。担任が部活動顧問に渡す。

○ 2, 3年生の加入の手順

- ①担任から部活動確認用紙を受け取る。
- ②必要事項に記入し、保護者の承諾印をもらう。
- ③担任に部活動確認用紙を提出する。
- ④担任から部活動顧問に提出する。

(2) 退部

退部を希望する生徒は、担任、部活動顧問と相談した後に、顧問から退部届用紙を受け取り、担任と保護者の承諾を受け、それぞれに押印してもらい、退部届を顧問に提出する。

5 参加する大会等

現在、各種団体等が様々な大会やコンクール、練習会等を開催しており、その多くが週休日に開催されているため、部員生徒及び部活動顧問が十分に休業を取れていない状況にある。

生徒の技能面の向上だけでなく、生徒や顧問教員の心身の健康についても配慮が必要であることから、参加する大会を精選していく必要がある。

6 外部指導者について

専門的な指導を求める生徒や保護者のニーズに応えるとともに、教職員の指導力向上、負担軽減のためにも校長の了解の下、外部指導者(部活動指導員等)を活用する。ただし、部活動は、学校において計画する教育活動であることを踏まえ、顧問との役割分担を計画にした上で各部の状況に合わせて活用する。

7 その他

校長及び部活動顧問は、生徒の心身の健康管理に努め、事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶を徹底する。